



平成 29 年 11 月 22 日

各 位

会 社 名 日本ピグメント株式会社  
代表者名 取締役社長 加藤 龍巳  
(コード番号 4119 東証第 2 部)  
問合せ先 取締役総務部担当 今井 信一  
(TEL. 03-6362-8801 )

## 新工場建設に関するお知らせ

当社は、下記のとおり新工場の建設を決定いたしましたのでお知らせいたします。

### 1. 新工場建設の理由

当社は液体分散体（以下 LD）の主に海外での需要拡大に対応し、埼玉県（児玉郡神川町）に新工場を建設することを決定いたしました。2019 年春の稼働開始に向けて準備を進めております。土地取得、建屋建設及び生産ライン設置の投資額は約 25 億円で、稼働開始により LD の年間生産能力は現在の 4 倍となります。

LD の主な用途はテレビやスマートフォン等の画面に採用されている液晶パネル内カラーフィルター（以下 CF）であり、韓国や台湾のレジストメーカー向けを中心として今後も需要拡大が見込まれます。既に 2018 年末から量産が開始される新たなテーマの検討も開始されているなかで、当社埼玉川本工場（埼玉県深谷市）にある現存の生産設備がフル稼働状態にあることから新工場建設に踏み切るものです。

今後、LD は有機 EL、量子ドット、マイクロ LED などの技術進歩に伴い、CF 以外の新たなディスプレイ技術を支えるために必要とされる基幹材料としても期待されております。

また、IOT 或いは AI 等の先端技術を支えるナノテクノロジーに欠かせないプリンテッドエレクトロニクス等の産業分野は一層重要度が高まると見られ、電気自動車、自動運転システム、バーチャルリアリティ（VR）、ウェアラブル情報端末などの様々な分野で先端技術素材として活用される LD の需要は確実に高まるものと期待しております。

なお、当社は 2016 年 3 月に中期経営計画「Challenge 2020」を発表し、3 つの基本方針「次世代に向けた成長戦略の舵取り」、「経営基盤の強化」、「ブランド価値向上」を掲げており、今回の新工場建設はこのうちの「次世代に向けた成長戦略の舵取り」で目標としておりました取組みの一つであります。また一方で、現在の主軸であるコンパウンド事業の採算性改善を目的として今期は生産設備 5 ラインの入れ替えを実施中であり、これにより生産性を向上しつつ、高機能コンパウンド品への転換を進めております。

## 2. 新工場の概要

- |          |   |
|----------|---|
| (1) 所在地  | 埼玉県児玉郡神川町   |
| (2) 工場規模 | 敷地面積 9,260 m <sup>2</sup> (約 2,800 坪)<br>建築面積 1,590 m <sup>2</sup> (工場棟、事務棟等)<br>生産ライン数 20 ライン (予定) |
| (3) 総投資額 | 約 25 億円 (土地取得、建屋建設及び生産ライン設置等)   |
| (4) 生産品目 | 液体分散体   |
| (5) 稼動開始 | 2019 年春   |

## 3. 業績への影響

当期の連結業績に与える影響は軽微であります。

以上